

なおみ



医療法人 正観会のあゆみ

昭和50年12月	法人設立、理事長 小林尚壬 就任	平成16年1月	診療科目(内科、リハビリテーション科)
昭和53年6月	現在地に御野場病院開設(内科)127床 初代院長 武者傳治郎 就任	平成16年4月	日本赤十字秋田短期大学老年看護学実習病院
昭和58年3月	特例許可老人病院	平成17年11月	御野場病院在宅ケアセンター開設(別棟)
昭和59年6月	病床数130床に増床		(デイサービス、訪問看護ステーション、ホームヘルパーステーション、居宅介護支援事業所)
昭和61年9月	増改築工事152床に増床	平成18年4月	脳血管疾患等リハビリテーション(Ⅱ)、運動器リハビリテーション(Ⅰ)
平成4年8月	増改築工事 (特殊浴室、機能訓練室)	平成18年5月	回復期リハビリテーション病棟32床
平成5年1月	第2代院長 小林尚壬 就任	平成19年11月	回復期リハビリテーション病棟36床に増床
平成7年7月	増改築工事 (療養型病床群152床)	平成20年6月	脳血管疾患等リハビリテーション(Ⅰ)
平成8年7月	第3代院長 柳生昭 就任	平成20年11月	回復期リハビリテーション病棟入院料1
平成10年9月	増築工事(CT室、薬局)	平成21年4月	医師臨床研修協力施設
平成10年9月	御野場訪問看護ステーション開設	平成21年7月	第2代理事長 三浦莊治就任
平成11年9月	増築工事 (機能訓練室、デイケア室)	平成23年3月	回復期リハビリテーション病棟41床に増床
平成12年4月	療養病床(医療療養、介護療養)152床 居宅介護支援事業所、ホームヘルパーステーション、通所リハビリテーション開設	平成23年4月	第7代院長 三浦邦夫 就任
平成13年1月	第4代院長 神崎正夫 就任	平成23年7月	広報誌「なおみ」創刊
平成13年8月	第5代院長 小林尚壬 就任		
平成15年4月	第6代院長 三浦莊治 就任		

理念

安全・信頼・連携・地域密着
 私たちは、地域に密着した病院として、他の医療機関や関係の方々との密接な連携のもと、安全で心の通った医療・保健・福祉サービスを提供し、患者さんや地域の皆さんから信頼され選ばれる病院を目指します。

「信頼され、選ばれる病院を目指して」



広報誌「なおみ」創刊にあたって

医療法人正観会 理事長 三浦 莊 治

1・はじめに

懸案となっておりました医療法人正観会 御野場病院・在宅ケアセンターの広報誌が「なおみ」という名称で愈々創刊のはこびとなりました。

この名称は、御野場病院開設者小林尚壬初代理事長のお名前「尚壬」を「なおみ」と平仮名書きにして拝借し、そのご功績を永く讃えるものです。また題字は御野場病院に縁のある方ということで初代総婦長真田勢子氏に筆を執って頂きました。



初代理事長
小林尚壬

2・これまでの経緯

開設者の小林尚壬初代理事長が、老年期医療の新しいかたちを求めて「“病院のアイデンティティ”を明確にし、“人にやさしく”“生命の尊厳”をいつも感じつづけ、“地域住民のニーズ”にこたえられる“科学的で且つ適正な医療”を提供し“選ばれる病院”となることをめざす。」と云う理念のもとに、昭和53年6月、当時新興団地であったこの御野場の地に御野場病院を開設し、武者傳次郎初代院長、真田勢子初代総婦長を迎えて根を下ろしました。由来早いもので創立33年を迎えました。この歳月の間、医療保健・介護保健制度は改定を繰り返してきたが、小林初代理事長は先見性のある経営感覚でそれに対応してきました。弱々しかった幼木は根を深く張り巡らし、逞しさをました若木に成長してきました。そして病院の周りの風景も様変わりし、荒涼とした街から街らしい街になってまいりました。このように私たちが成長できたのも地域住民の皆様、関係医療機関、各種施設、関係福祉機関などのご支援ご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

3・現状とこれから

近年の医療制度改革・介護保健制度の導入や更に医療の機能分化（かかりつけ医、急性期病院、療養型病院）が進むなか私たちは療養型病院として「安全・信頼・連携・地域密着」の理念のもと（1）入院治療機能、（2）外来治療機能、（3）在宅支援機能を三本の柱に据え、健全な経営と運営を図りながら、組織改革を行い、働きがいのある職場環境をつくり、人材育成と教育にも力を注ぎ、職員皆が誠実さと慈しみの心をもって意欲的に地域社会の皆様幸せに少しでも貢献できるように、三浦邦夫新院長を迎え新たな出発をしました。

（1）入院治療機能

たとえ病に倒れても社会復帰ができるようにする、それが叶わなければ少なくとも在宅医療、もしくは施設入所可能な状態にまでもってゆけるようにすることが求められています。それを可能にするのがリハビリテーション医療です。私たちはこれを入院治療の中心に据えています。

しかし他方で長期に亘る濃い医療を必要とする場



合は療養入院治療が必要になります。これにたいしても地域密着の理念に沿いこれからも十分に力を注いでまいります。

そして患者さんに急変があった場合、当院での対応が困難でもっと高度な治療を必要とされる場合はご家族様とご相談の上連携機能を活かし早急に転院の手配をいたします。

（2）外来治療機能

そして退院後、社会復帰はできたがまだ医療の継続が必要な患者さんや在宅療養となった患者さんには通院による外来診療又は訪問診療を訪問看護と連携をとりながら行ってまいります。

又一般外来診療やリハビリテーション外来、特定健診、健康診断、予防接種などを行っています。

（3）在宅支援機能

また一方で私たちはご高齢者、障害者、在宅療養者などの皆様への日常生活の支援のため、平成17年に在宅ケアセンターを別棟に立ち上げ、デイサービス、介護支援事業、訪問看護、訪問リハビリテーション、ホームヘルプ事業などのサービスを行っており地域住民の皆様にご利用頂いております。

4・おわりに

このように医療法人正観会は、他の関係医療機関、各種の施設、関係福祉機関とも綿密な連携をとって地域住民の皆様にとータルなかたちでサービスを提供しています。

この広報誌「なおみ」の発刊を契機にこれまで以上に情報を発信し、また地域の皆様のお声に耳を傾け、今後とも安心してご満足の頂けるようなかたちでご利用頂けるように努めてまいります。



院長になって

医療法人正観会 院長 三浦邦夫

院長の三浦邦夫です、当院には理事長の莊治先生、診療部長の忠俊先生と三浦が3人います。理事長と私は一時秋田赤十字病院の副院長室で机を並べていました。当時は、莊治先生、邦夫先生と呼ばれていました。

ところで、御野場病院には開設当時から尿道留置カテーテルが入らない時など泌尿器科的に困ったときに時々呼んでいただきました。最初は武者先生が院長の時だったと思います。先生が市立病院にいらしたころ私もいたのでその関係で声がかかったと思います。その後駅前到医院があった頃もときどき邪魔しました。その後、赤十字病院と当院は病診連携を強め、急性期病院の日赤と療養型、回復期リハビリの当院とは切っても切れない間柄となりました。最近では、秋田大学医学部の学生の地域包括実習というのがあって、学生を連れてお邪魔したり、臨床研修の地域医療ということで赤十字病院の研修医をおねがいしたりしました。日赤看護大学の実習病院にもなっていて、看護学生さんも見受けられます。

急性期の治療が終わった患者さんがリハビリや療養の目的で当院に入院するだけでなく、当院の入院患者が具合が悪くなったときは赤十字病院に救急搬送していただくこともあります。私は院長としてだけではなく、かつて在籍した医師として両病院の橋渡しになればと考えております。当院は今、病院機能評価を受ける準備中です。赤十字病院では2回受審し、しかも、すんなりとは、いかなかった経験を生かして、機能評価“一発合格”のためにお役に立ちたいと思います。これまで医師としての40年を泌尿器科医として過ごしてきました。泌尿器科は腎臓をあつかうので、全身を管理していたので、当院では内科医として気管切開や胃瘻のある患者さんを診ています。外来では地域の皆さんの健康管理など、当院の理念に沿った医師としてやっていきます。

この病院に赴任して思ったのは、職員の向上心が高く、多忙の中研修や勉強会にたくさん出席していることや、病棟での看護師の管理が行き届いていて



大病院に比べ褥瘡が少ないようです。また、職員食堂でみんなが集まって昼食をとることで顔が見える関係になっていることです。また食事がおいしくて、体重が増えそうです。それから掃除が非常に行き届いて廊下がピカピカなことです。このような病院で仕事ができることを誇りとして頑張ります。

最後に自己紹介を少しします。太平洋戦争の終わった翌日、安心したのか仙台市に生まれました。今回、よもやこのような大震災に見舞われるとは思いませんでした。高校まで過ごした実家のあったところは高台なので津波には襲われませんでした。断水、停電は長く続いたようです。趣味は子供のころから“鉄ちゃん”いわゆる鉄道マニアです。鉄道模型を作ったり、列車に乗ったり、写真を撮ったり何でも好きです。スポーツでは巨人ファンです。生涯セカンドのつもりです。最後にユニフォームをきたのは64歳でした。県立球場で赤十字野球大会の始球式でストライク（ノーバウンドでキャッチャーに届いた）でした。

皆さんと力を合わせて頑張ります。よろしく願います。

基本方針

私たちは、理念に基づいて、次のような医療・保健・福祉の実践に努めます

- 患者さんとそのご家族の皆さんの立場になって考え、思いやりといたわりの心を持って生命の尊厳をみつめ、心安らぐ温もりのある医療・福祉の提供に努めます。
- 患者さんとそのご家族の皆さんとの対話をいつも心がけ、患者さんの権利を守りつつ納得していただける医療・福祉の提供に努めます。
- 創意工夫をこらし、よいものは残し、あたらしいものを採り入れ、成長・発展するように努めます。
- 職業人としての誇りを持ち、日々、新たな知識の習得と技術の向上に励み、全職員が協力して、患者さんと地域の皆さんに安全で信頼される医療・保健・福祉の提供に努めます。
- 近隣の医療機関だけでなく、福祉・行政機関とも密接な連携を築き、患者さんと地域の皆さんのニーズに応える医療・保健・福祉の提供に努めます。
- 健全な経営と運営に努め、明るく働きがいのある職場環境をつくり出します。

患者さんの権利と責務

私たちは、ここに患者さんの権利と責務を明らかにして、お互いの信頼・協力関係を育み、安全で質の高い医療がなされるように努めていきたいと考えています。

適切な医療を受ける権利

生命の尊厳を尊重し、医療水準に基づいた適切な医療および介護を受けることができます。私たちは法令・ガイドライン・院内規程などを守り、医療および介護を行います。

プライバシーが保障される権利

診療の過程で得られた個人情報は厳守されます。

医療行為を選択し決定する権利

受ける医療内容を知らされた上で、自らの意思で治療方法の選択、あるいは拒否ができます。また、最善と考えられる医療を受けるために、主治医以外の意見（セカンドオピニオン）を聞くことができます。
※セカンドオピニオンを希望するときは担当医に申し出てください。

平等に医療を受けられる権利

難病や認知障害などいかなる病気や障害があっても、人格が尊重された医療および介護を公平・公正に受けることができます。

医療に関して知る権利

患者さんが受ける医療について納得できるまで、十分な説明と情報と提示が受けられます。

医療への参加と責務

治療・療養の効果をあげるため、療養上の決まりを守り、積極的に医療に参加、協力をします。

診療実績（平成22年度）

内科 Internal medicine

● 新入院患者数	74
● 退院患者数	83
● 在院患者延数	41,026
● 1日当り在院患者数	112.4
● 平均在院日数	420.8

リハビリテーション科 Rehabilitation department

● 新入院患者数	179
● 退院患者数	176
● 在院患者延数	12,581
● 1日当り在院患者数	34.5
● 平均在院日数	69.7

計 total

● 新入院患者数	253
● 退院患者数	259
● 在院患者延数	53,607
● 1日当り在院患者数	146.9
● 平均在院日数	192.8
● 病床利用率(%)	96.6

外来診療 内科・リハビリテーション科

◆診療担当医表

	月	火	水	木	金
午前	柳生	三浦(荘)	三浦(邦)	三浦(荘)	寺田
午後	寺田	小林(佳)	寺田(第1・3・5) 市原(第2・4)	柳生	三浦(忠)

◆診療時間

	午前	午後
月～金	9時～12時	1時30分～3時

◆休診日

毎週土曜・日曜、祝祭日、年末年始、お盆休み



外来待合室



診察室

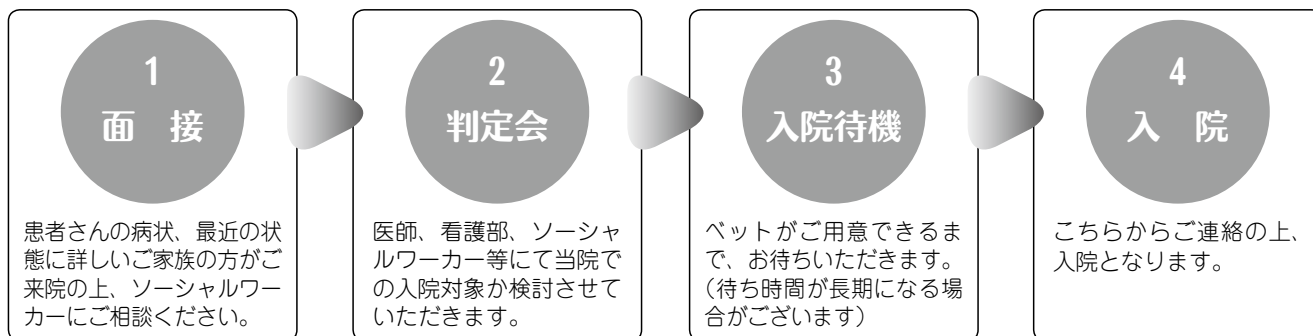
入院施設基準

回復期リハビリテーション病棟入院料1、療養病棟入院基本料1、療養病棟療養環境加算1、特殊疾患病棟入院料1、脳血管疾患等リハビリテーション料(I)、運動器リハビリテーション料(I)、栄養管理実施加算、褥瘡患者管理加算、入院時食事療養費・生活療養費(I)



入院申込み・医療相談

◆入院申込み … 入院をご希望される方は、医療相談室までお電話ください。



※他の病院、医院等にてご加療中の場合は、なるべく主治医の診断書または紹介状をご持参ください。

◆医療相談 療養上の様々な心配事についてソーシャルワーカーがご相談をお受けしております。

■例えば・・・

<他病院、施設との調整>

主治医と連携をとりながら、ご家族の希望に沿うように転院、転所等の調整をします。

<退院支援について>

介護保険法に基づいてケアマネジャーと連携をとりながら、退院に向けて様々なご相談に応じます。

<福祉制度の利用について>

身体障害者福祉法、生活保護法等福祉制度全般のご説明。

尚、ご相談については無料・秘密厳守です。お気軽に下記の時間帯、ご連絡ください。

●入院申込み、医療相談はこちらから…
医療相談室(担当/高橋)
受付時間/平日9:00～15:00
(時間外はご相談に応じます)
電話/018-829-6141(内線189)

ドクター紹介



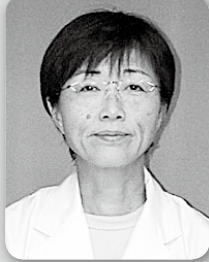
理事長／三浦 莊治

- 出身校 新潟大学(卒S41.3)
- 所属学会・資格
日本内科学会(認定医)
日本臨床医学会(認定医)
日本東洋医学会



院長／三浦 邦夫

- 出身校 福島県立医科大学(卒S46.3)
- 所属学会・資格
医学博士
日本泌尿器科学会(専門医・指導医)
日本腎臓学会(専門医・指導医)
日本超音波医学会



副院長／多田 為久子

- 出身校 東北大学(卒S55.3)
- 所属学会・資格
日本内科学会(認定医)
日本血液学会(認定医)



副院長／寺田 邦彦

- 出身校 秋田大学(卒S58.3)
- 所属学会／資格
医学博士
日本癌学会
日本肝臓学会
日本運動器学会
日本褥瘡学会
産業医
健康スポーツ医



診療部長／小林 佳美

- 出身校 秋田大学(卒H3.3)
- 所属学会／資格
日本内科学会(認定医)
日本血液学会(専門医)
日本リハビリテーション医学会
日本運動器リハビリテーション学会



診療部長／三浦 忠俊

- 出身校 川崎医科大学(卒H11.3)
- 所属学会／資格
日本リハビリテーション医学会(認定医・専門医)
義肢装具適合判定医
日本内科学会
日本臨床神経生理学会
日本末梢神経学会
日本摂食嚥下リハビリテーション学会



診療科長／金谷 有子

- 出身校 新潟大学(卒H7.3)
- 所属学会／資格
日本外科学会(認定医)



医師／柳生 昭

- 出身校 新潟大学(卒S35.3)
- 所属学会／資格
日本内科学会(認定医)
日本糖尿病学会
日本感染症学会

秋田県災害医療救援チームの一員として岩手県釜石市に寺田医師が応援に行って参りました。



達増岩手県知事
佐竹秋田県知事より
お礼状をいただきました。

回復リハビリテーション病棟とは???

脳卒中や骨折した患者様が自宅で以前のような生活ができるように、医師、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、介護福祉士、社会福祉士（ソーシャルワーカー）等が共同でリハビリ治療にあたり家庭復帰を支援します。

■対象となる方

	疾患	発症から入院	入院期間
(1)	脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊椎炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後もしくは手術後の状態または義肢装着訓練を要する状態	2ヶ月以内	150日以内
	高次脳機能障害を伴った重症脳血管障害、重度の頸随損傷及び頭部外傷を含む多発外傷の場合		180日以内
(2)	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節もしくは膝関節または2肢以上の多発骨折の発症後または手術後の状態		90日以内
(3)	外科手術または肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後または発症または発症後		90日以内
(4)	大腿骨、骨盤、脊髄、股関節、膝関節の神経、筋または靭帯損傷後の状態	1ヶ月以内	60日以内

※上記(1)~(4)のいずれかに該当し、主として家庭復帰を目的とする方が対象となります。
※リハビリテーションが目的の病棟ですので、訓練の効果の期待ができない方や症状の不安定な方、濃厚な薬物治療や複雑な専門治療を要する方は対象となりません。



御野場病院在宅ケアセンター

デイサービスセンター

こんな時、
ご相談
ください。

- デイサービスって何をするとところだろうか？
- 心身機能の維持・回復をはかり、豊かに生活していきたい。

- 営業日/月曜日～土曜日（祝日営業・年末年始休業あり）
- 営業時間/午前9時20分～午後3時50分
- 定員/50名

介護支援センター

こんな時、
ご相談
ください。

- 在宅介護に関して相談したい。
- 福祉用具の利用を考えているがどうすれば良いだろうか？

- 営業日/月曜日～金曜日（祝日を除く）
- 営業時間/午前8時45分～午後5時30分
- 介護認定申請代行もいたします。

訪問看護ステーション

こんな時、
ご相談
ください。

- たとえどんな障害や病気があっても、自分が一番いたい場所で、一番そばにいてほしい人に囲まれて過ごせたら…。
- 実際に家庭で療養生活や介護することになってしまった。
- 現在介護しているのだけど…、どんなふうにしたらいかが不安。

- 営業日/月曜日～金曜日（祝日を除く）
- 営業時間/午前9時～午後5時
- 24時間連絡体制あり

ホームヘルプステーション

こんな時、
ご相談
ください。

- 調理、掃除・洗濯、買い物など生活全般にわたる援助をしてほしい。
- 食事、外出、排泄、入浴などの身体介護をしてほしい。

- 営業日/日曜日～土曜日
- ※ 但し、土・日は主に身体介護サービスとなります。
- 営業時間/午前7時～午後8時

夏祭りの季節が やってきましたー!!



今年は8月3日(水)に第15回御野場病院夏まつりの開催を予定しております。催し物は、雄和太鼓による太鼓演技、下肴町竿燈会、鐵砲町竿燈会による竿燈妙技、あおぞら保育園児による歌と踊りの披露、職員による出し物を予定しております。入院患者さん、また地域の皆さんにも喜んでいただけるといいですね。

夏といえば 花火!!



第5回御野場病院花火観賞会を8月10日(水)に予定しております。(雨天延期)これは、入院患者様に秋田市夏まつり雄物川花火大会を当院3階屋上からご観賞していただくイベントです。写真は去年のものですが、みなさん楽しそうにご覧になっておられました。さて今年はどんな花火が打ち上げられるのか今からたのしみですね。



看護部長の立場から

看護部長 伊藤宣子

私は当病院に就職して今年で33年目になりました。就職した頃は、病院の後ろは畑で、白菜などの野菜がごろごろ転がっていました。月日が経つにつれて、いつの間にか畑もなくなり、家々が立ち並び、また病院も医療制度の変革や介護保険制度の発足に伴い、増床や増改築と大きく変化してきました。



看護部もかなり世代交代し、開院当初のスタッフも残り少ない中で、現在、彼ら(彼女ら)には若い世代のスタッフ育成と奔走していただいております。そのような中で、看護教育の一環として、日赤看護短大生の老年学の実習病院として受け入れが決まったときは、正直この大役が務まるのかと思いましたが、その不安をはじめてくれたのがスタッフの皆さんでした。(今年度から日赤看護大として実習がはじまります。)

今年は病院機能評価受診が控えておりますが、このように、当院看護部は良いスタッフに恵まれていることを力強くまた誇りに思いつつ、入院・外来の患者さん、介護施設の利用者さん、そして地域の皆さんへ、さらなる良いチームワークのとれた看護・介護を提供して参りたいと思っております。

院内保育

すまいる保育園 OPEN!!

8月1日

御野場病院で働いている方はもちろん、これから一緒に働きたいあなたのお子様をお預かりいたします。長年保育経験のある、保育士がおりますのでお子様を安心してお任せ下さい。

◆働きたいけど・・・
子供を預けるのがむずかしい方

◆今、入っている保育園の保育料が
高くて困っている方

◆保育園が職場から
離れていて大変な方

このようなお悩みの方は是非、
ご相談ください!



編集後記

夏真っ盛りですね。ところで、坂東太郎、筑紫二郎、丹波太郎、奈良二郎…何の名前だと思いませんか?すべて入道雲の異称だそうなんです。入道雲をみていると、どこか元気をもらえるような気分になるのは私だけでしょうか?8月を壮月とも称したりしますが、「壮」には、活力が満ちている、などの意味があります。厳しい暑さが続きますが、入道雲を見、気持ちを「壮」にして乗り切りましょう。(T・T)